

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 乙第 2359 号

Analysis of patients with decompression illness transported via physician-staffed emergency helicopters

(ドクターヘリによる減圧症搬送例の検討)

大出 靖将 (おおで やすまさ)

博士 (医学)

#### 論文審査結果の要旨

本論文は、減圧症の速やかな再圧治療に際して障害となる広域搬送に対し、現時点で最も現実的かつ有効な解決法の一つと期待されるドクターヘリによる患者搬送を行う上での安全性に関して考察したものである。

減圧症患者をヘリコプターによって搬送する場合、飛行高度によっては患者の低圧環境への暴露によって症状が悪化する危険性のあることが指摘されていたものの、安全にヘリコプター移送するための具体例を示した報告はなかった。

本論文は実際にドクターヘリで搬送された 28 例の減圧症例を対象として、搬送時に施行された処置や飛行高度を調査し、さらに各症例の搬送前後の生命徴候や症状の変化に関して分析を行った結果、酸素投与と細胞外液の輸液を行いつつ高度 300m 以下を保って飛行した場合、臨床症状の悪化がなく SpO<sub>2</sub> 値が改善する傾向にあることを示し、減圧症患者を安全にヘリコプター搬送するための一具体例を始めて明らかにした臨床的に意義ある論文である。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。